

証券コード 9248

2026年9月期　決算補足資料

2026年11月13日(金)

人・夢・技術グループ株式会社

CONTENTS

1. 2026年9月期決算ハイライト

2. 2027年9月期業績予想と中期経営計画「持続成長プラン2028」の進捗

1. 2026年9月期 業績

2025年9月期に大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、当期は減収減益となる

（百万円）

	2025年9月期 実績	2026年9月期 実績	対前期 増減額	対前期 増減率	2026年9月期 計画	達成率
受注高	46,222	49,809	3,587	7.8%	48,000	103.8%
売上高	45,984	43,901	▲2,083	▲4.5%	44,800	98.0%
営業利益	2,683	2,187	▲496	▲18.5%	2,300	95.1%
営業利益率	5.8%	5.0%	▲0.8pt	—	5.1%	—
経常利益	2,708	2,325	▲382	▲14.1%	2,318	100.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,564	963	▲601	▲38.4%	1,236	78.0%

■ **受注高・売上高**

- 受注高は海外の大型業務を受注したことで、対前期で7.8%増加
- 売上高は前期（25/9期）に大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、対前期で4.5%減少

■ **営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益**

- 営業利益及び経常利益は、前期に高利益率の大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、それぞれ対前期で18.5%と14.1%減少
- 当期純利益は特別損失の計上により、対前期比で38.4%減少（詳細は次ページ参照）

1. 2026年9月期 業績

当連結会計年度において特別損失として合計501百万円を計上

■投資有価証券評価損

- 当社および株式会社長大が保有する投資有価証券の実質価額が取得原価を著しく下回ったため、評価損14百万円を計上

■株式会社長大（連結子会社）における減損損失および固定資産除売却損

- 株式会社長大が保有する土地の市場価格下落による減損損失130百万円および電話加入権の解約に伴う固定資産除売却損25百万円を計上

■株式会社二色の浜PX（連結子会社）における減損損失

- グランピング施設を運営する株式会社二色の浜PXの営業損益が計画を下回って推移したため、事業計画を見直し、固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失330百万円を計上

2. 業績推移

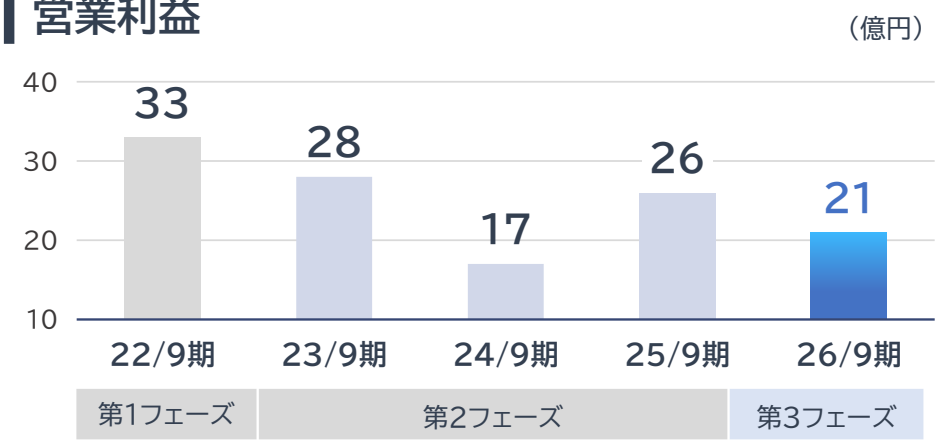
受注高



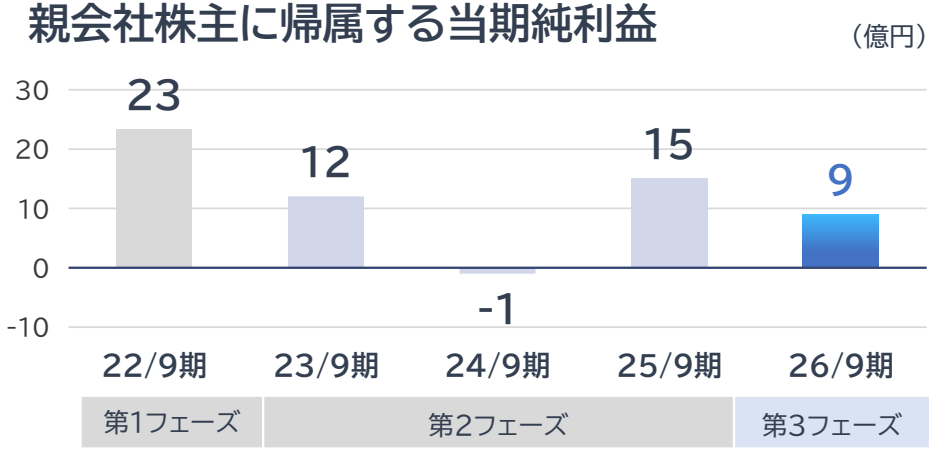
売上高



営業利益

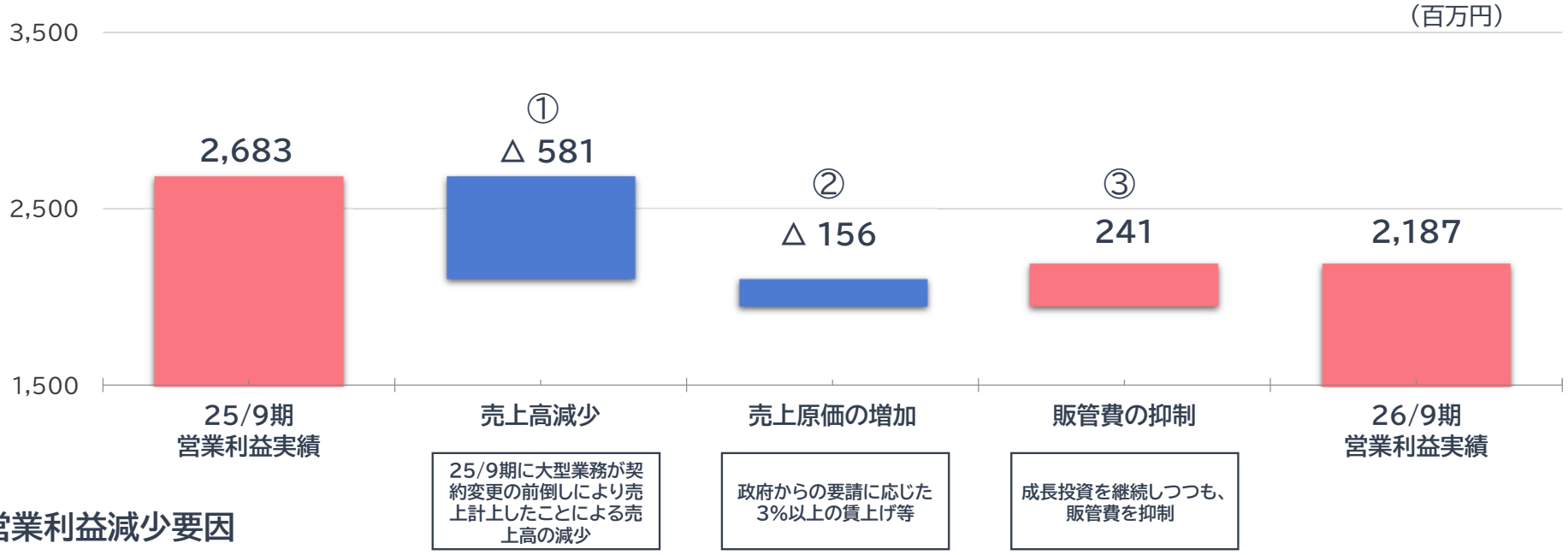


親会社株主に帰属する当期純利益



3. 営業利益の増減要因分析

2025年9月期に大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、当期は減収減益となる



■ **営業利益減少要因**

① 25/9期に大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、当期は売上が減少するとともに営業利益も減少

② 変動費率は改善したものの、政府から要請を受けた賃上げ等の人的投資の継続により売上原価が増加

■ **営業利益増加要因**

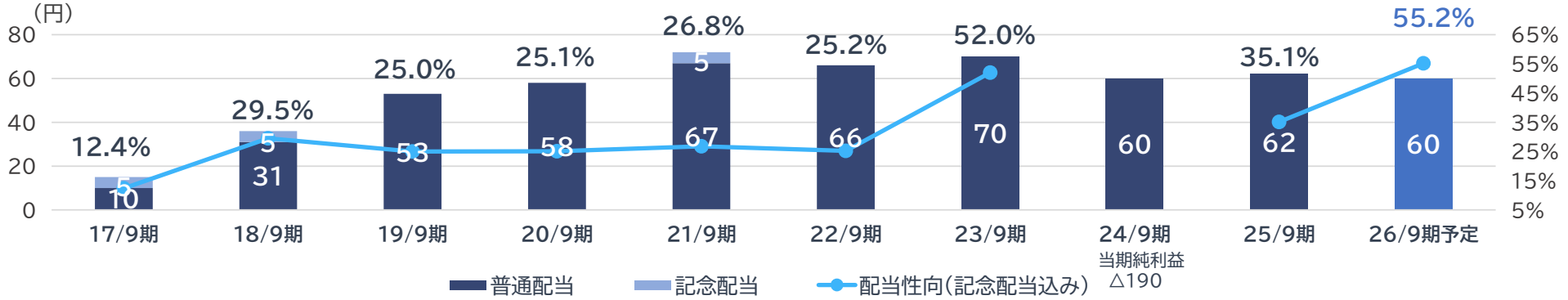
③ 成長投資を継続しつつも、販管費を抑制することで利益確保

4. 株主還元(配当推移)

2026年9月期は、通期連結業績実績を鑑み、配当方針に基づく普通配当60円の予定

	17/9期 実績	18/9期 実績	19/9期 実績	20/9期 実績	21/9期 実績	22/9期 実績	23/9期 実績	24/9期 実績	25/9期 実績	26/9期 予定
1株当たり配当額	15	36	53	58	72	66	70	60	62	60
(うち特別配・記念配)	(5)	(5)			(5)					
配当性向	12.4%	29.5%	25.0%	25.1%	26.8%	25.2%	52.0%	—	35.1%	55.2%
(特別配・記念配除く)	(8.3%)	(25.4%)	(25.0%)	(25.1%)	(25.0%)	(25.2%)	(52.0%)		(35.1%)	(55.2%)

【配当推移】



【配当方針】

長期経営ビジョンの最終年である<u>2031年9月期まで、1株当たり配当額60円と配当性向35%に基づく配当額の高い方を目安</u>として、より安定的な配当を行う

CONTENTS

1. 2026年9月期決算ハイライト

2. 2027年9月期業績予想と中期経営計画「持続成長プラン2028」の進捗

1. 2027年9月期　業績予想

2025年9月期に大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、2026年9月期は一時的な減収減益
2027年9月期は2026年9月期に対して増収・増益、2025年9月期を上回る売上高を目指す

（百万円）

	2025年9月期 実績	2026年9月期 実績	2027年9月期 計画	対前期 増減額	対前期 増減率
受注高	46,222	49, 809	46,700	▲3,109	▲6.2%
売上高	45,984	43, 901	46,600	2, 698	6.1%
営業利益	2,683	2, 187	2,600	412	18.9%
営業利益率	5.8%	5.0%	5.6%	0.6pt	—
経常利益	2,708	2,325	2,600	274	11.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,564	963	1,570	606	63.0%

■ **受注高・売上高**

- 受注高は、26/9期に海外の大型業務を受注したことで27/9期は減少するものの、引き続き堅調に推移
- 売上高は、26/9期の好調な受注により、当期に対して6.1%増加、かつ、25/9期に対しても増収を計画

■ **営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益**

- 利益は26/9期に対していずれも増益を計画。また、25/9期に対しても同水準の利益を計画

2. 中期経営計画 「持続成長プラン2028」 概要

基本方針

礎である「個」のチカラの最大化による確かな成長

事業軸別戦略

基幹事業の新たな価値創出と
新事業・新分野の収益性向上

事業軸Ⅰ	更新・維持管理分野への注力と顧客や業務分野の拡大
事業軸Ⅱ	CNや再生可能エネルギーサービスの多角化
事業軸Ⅲ	地域課題の解決・解消を図るまちづくりサービスの提供
海外連携展開領域	重点地域におけるODA＋非ODA案件の受注と受注安定化
新規分野・災害対応	新事業・新規顧客への拡大と災害時の対応強化

×

横断戦略

サステナビリティ推進のための
人的投資やDXの推進

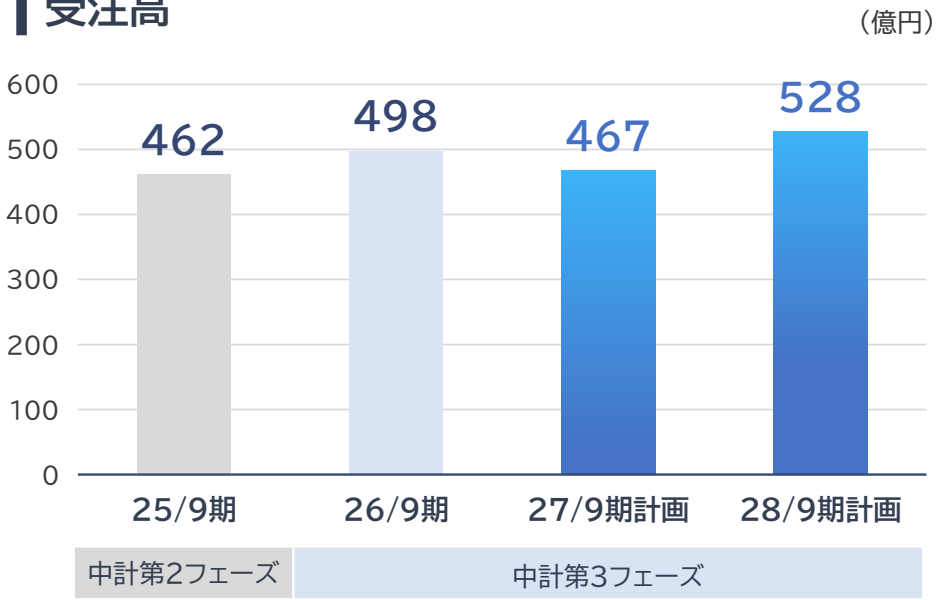
人的資本	個人内多様性の拡大と安全・健康な職場づくり
カーボンニュートラル	社会全体のカーボンニュートラルへの貢献
ガバナンス	グループガバナンスの強化
DX	DXによる生産性の向上

業績目標

売上高 **487億円**　営業利益 **31億円**　営業利益率 **6.4%**　ROE **9.0%**　社員数**2,390人**

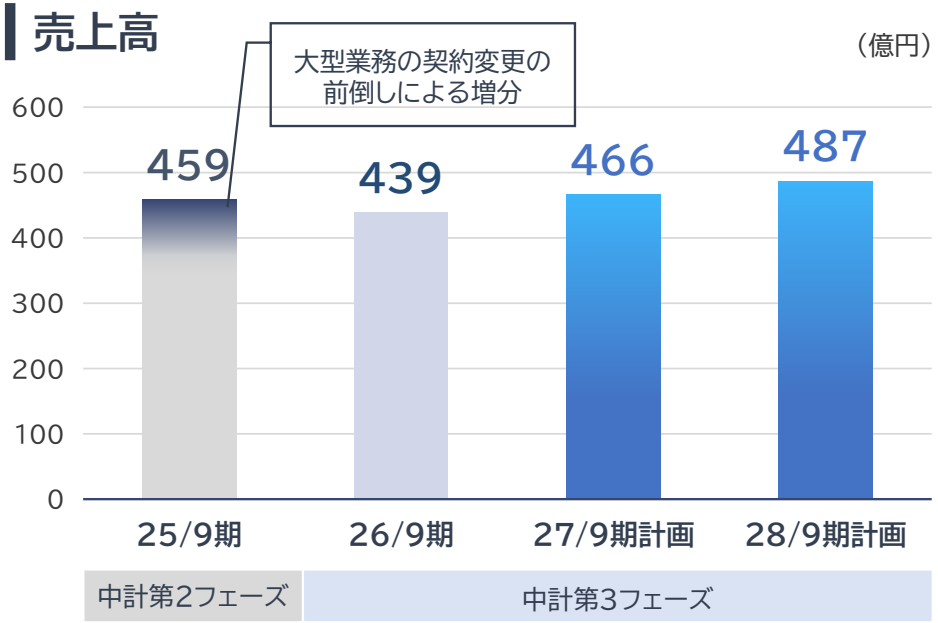
3. 業績目標

受注高



- 27/9期は、26/9期の海外大型業務の受注の反動で減少するものの、好調な受注環境を背景に堅調に推移
- 引き続き、維持管理や防衛省業務、また、海外案件等の受注に注力することで受注増加を目指す

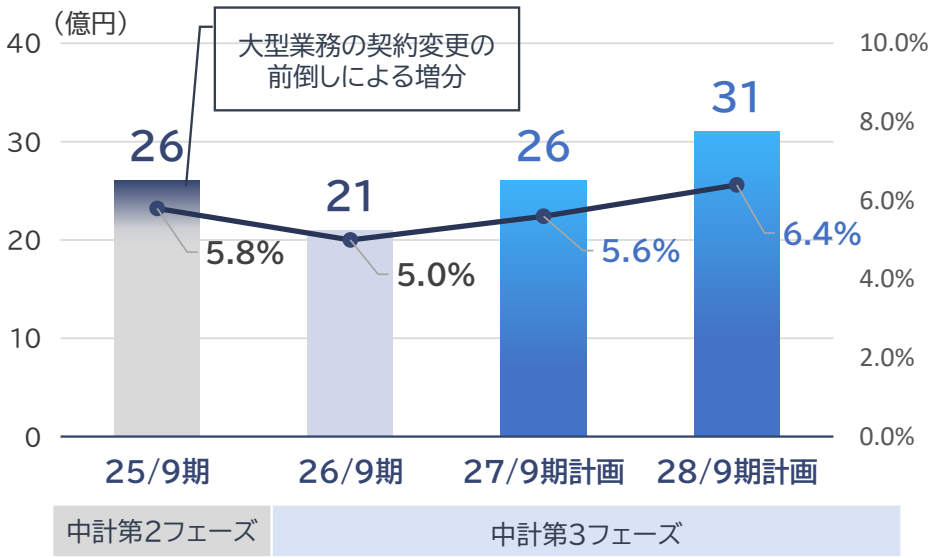
売上高



- 26/9期の好調な受注により27/9期は増加の見込み
- 維持管理や防衛省業務、また、海外案件等の受注拡大と着実な業務消化による増収を目指す

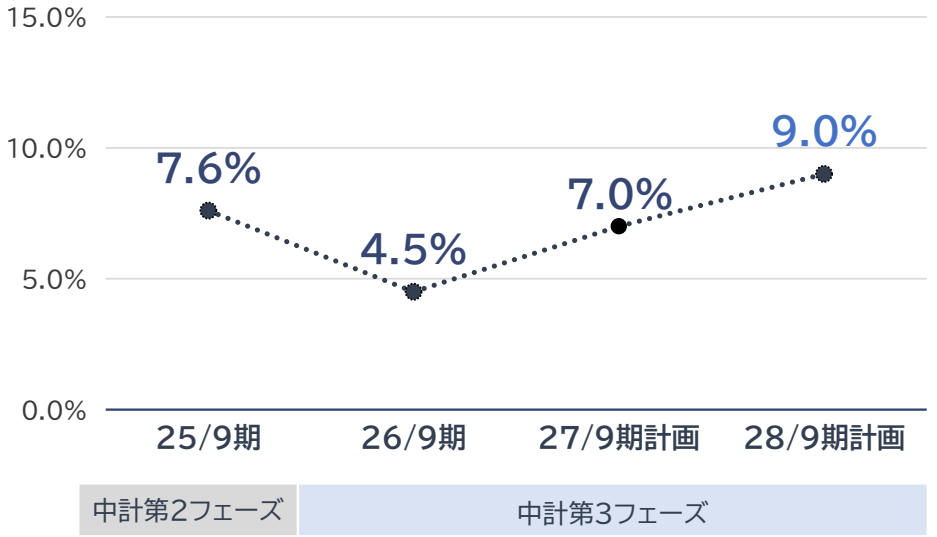
3. 業績目標

営業利益・営業利益率



- 25/9期に大型業務が契約変更の前倒しにより売上計上した影響で、26/9期は減益
- 着実な受注と生産性の向上により増益を図る

ROE



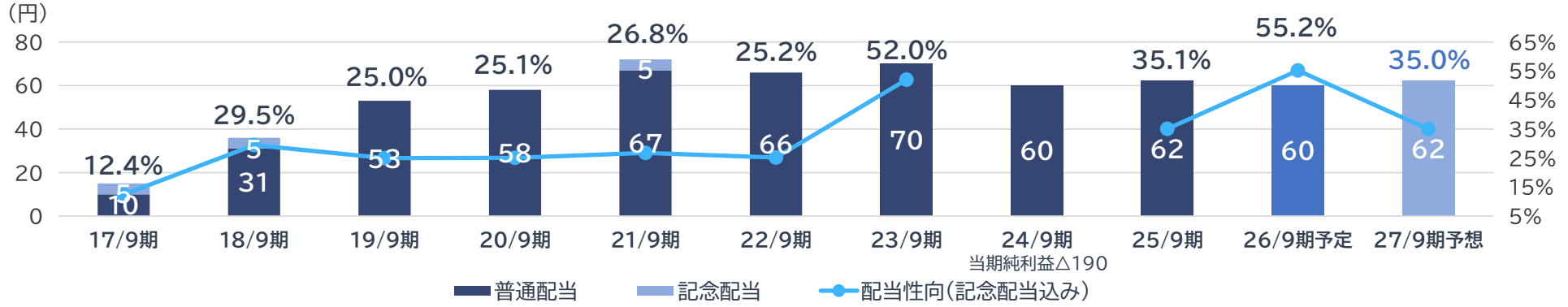
- 基幹事業の新たな価値創出と新事業・新分野の収益性向上、適正な自己資本のマネジメントにより、ROEの向上を図る

4. 株主還元(配当予想)

2027年9月期は、配当方針に基づき普通配当62円の予定

	17/9期 実績	18/9期 実績	19/9期 実績	20/9期 実績	21/9期 実績	22/9期 実績	23/9期 実績	24/9期 実績	25/9期 実績	26/9期 予定	27/9期 予想
1株当たり配当額	15	36	53	58	72	66	70	60	62	60	62
(うち特別配・記念配)	(5)	(5)			(5)						
配当性向	12.4%	29.5%	25.0%	25.1%	26.8%	25.2%	52.0%	—	35.1%	55.2%	35.0%
(特別配・記念配除く)	(8.3%)	(25.4%)	(25.0%)	(25.1%)	(25.0%)	(25.2%)	(52.0%)		(35.1%)	(55.2%)	(35.0%)

【配当推移】



【配当方針】

長期経営ビジョンの最終年である<u>2031年9月期まで、1株当たり配当額60円と配当性向35%に基づく配当額の高い方を目安</u>として、より安定的な配当を行う